

2025
Vol.34

九大別府病院 だより

Kyushu University
Beppu Hospital



病院の理念・基本方針

理 念

患者さんに満足され、医療人も満足し、医療の発展に貢献する病院を目指します。

基本方針

- ◆ 高度医療の提供と研究開発の推進
- ◆ より高い医療安全の追求
- ◆ 地域医療への貢献
- ◆ 情報技術を基盤にした国際化の推進
- ◆ 全人的医療を実践する医療人の養成

患者さんの権利と責務

私どもは患者さんの権利を守り、病院の理念に基づいた、公平で良質な医療を提供することを目指します。

新年のご挨拶	2
シリーズ診療科特集 第6回 循環器内科	4
九大別府病院市民公開講座 (12/8 開催)	6
新任医師の紹介	7
外来診療案内等	8



九州大学病院別府病院
Kyushu University Beppu Hospital

新年のご挨拶

九州大学病院別府病院長 三森 功士

九州大学病院別府病院 病院長を拝命しております三森功士でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

当院は1931年に九州帝国大学温泉治療学研究所(温研)として創立され以降、地域の皆様に親しまれながら地域医療への貢献を重ねてまいりました。現在、当院では再開発を実施しており、その一環として、令和6年3月1日に新病院を開院いたしました。その節には、皆様から沢山のお祝いのお言葉を頂戴し、誠にありがとうございました。

新病院の診療科は従来の内科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科に新たに婦人科を加えた7診療科となり、120床の体制に拡充、整備いたしました。九大温研創立当初に開設された産婦人科は2006年に一旦診療を休止しましたが、別府市医師会や大分県産婦人科医学会、地元の皆さまからの熱い要望により、また九州大学病院産科婦人科の力強いご支援もあり開院にあわせて再開致しました。また、良性疾患を含む様々な消化器疾患については、これまでの外科に加えて消化器内科も体制を整えて診療を進めております。さらに放射線治療装置(リニアック)やMRIを最新の機器に改めて導入するなど、最新の診療体制を整えております。

さて新病院には更に幾つの特徴がございます。まずは診療対象疾患が婦人科疾患全般に加えて、乳腺疾患(外科)、リウマチ免疫疾患(内科)、骨粗鬆症(整形外科)などであることから、女性診療を得意とする病院となります。次に新病院は“心の癒やし”を大切にしております。ひとつは病室からの眺望で癒やします。東側は別府湾を一望できる病室であり、西側は鶴見山と当院南側の森を眺める病室です。また、芸術作品を院内に供覧して癒しを提供しております。別府の特産品である竹細工、県内の芸術グループとのタイアップによる作



品、弊院関係者から供与いただく絵画・書などについて、九州大学芸術工学部とのコラボレーションにより展示のアレンジをしていただき、少しでもストレスを軽減できる優しい療養環境を創出いたしました。また、新たにYouTubeやInstagramにて当院の公式アカウントを開設し、多くの方に理解と親しみをもっていただくような情報を発信してまいります。是非ご覧いただければ幸いです。

さらに、新たにがん(相談)外来及びセカンドオピニオン外来を開始いたしております。患者さんのがん治療に関する不安や疑問を解消し、納得のいく治療法を選択するための取り組みとして進めてまいります。

当院は黎明期より一貫してその時代時代の難病を克服するべく研究、診療に取り組んできました。これからも「難治性疾患への挑戦」を続け、地域の皆さまに貢献できる病院として職員一同全力を尽くして参ります。

最後に、皆さまの益々のご多幸とご健勝をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

九大別府病院の **新** たな取り組み

三森功士 病院長による がん外来

1

現代では、国民の2人に1人ががんになる時代と言われています。私たちは「九大温研・おんけん」として、地域の皆さまに愛されながら、がん研究を精力的に進めてまいりました。これからは、その研究成果を少しずつ地域の皆さまに還元するため、がん外来を本院の病院長である三森功士が先頭に立ち行います。

● 対象となる症状の例

改善しない全身倦怠感／持続する腹痛や便秘／便の色調(黒色や灰白色)の変化／眼球の黄染(目の白い部分が黄色くなる)／意味不明な体重減少など

● 完全予約制：紹介状は必要ありません。

三森功士 病院長による セカンド オピニオン外来

2

がんのセカンドオピニオンで、納得のいく治療を選びましょう

がんの診断や治療法は日々進化しており、最新の技術や情報が次々と生まれています。寿命が延びることで、従来の医療では救えなかった命が救われる可能性も高まっています。そのため、がん患者さんが現在受けている治療に納得できるよう、また他の選択肢を知るためにも、セカンドオピニオンは非常に重要な機会です。下記内容でお受けします。

また、当院への転院を希望される場合は、必要に応じて紹介医とも連携し、ご納得いただいた上で柔軟に対応いたします。

● 対象となる方：他院からのご紹介をいただいたがん患者さん

● 実施日：毎週火曜日 午前9時～12時30分(完全予約制)

● 診療内容：現在通院されている病院での治療内容について、治療法の是非に関するご相談

お問い合わせ 地域医療連携室

TEL：0120-272-518 (フリーダイヤル)

0977-27-2056 [直通] / 0977-27-1650 [直通]

FAX：0977-27-3008 [直通]

受付時間／月曜～金曜 8:30～17:00 (土日祝を除く)

公式 SNS

3

当院の公式Instagram・YouTubeを開設しました。
ぜひ、ご覧ください。



Instagram



YouTube



循環器内科

～ 心不全の包括的医療を目指して ～

循環器内科 甲 木 雅 人

平素より近隣の先生方および当院に信頼を寄せていただいております患者さま方には感謝申し上げます。循環器内科は現在2名の循環器内科専門医で構成され、主に心不全患者の外来および入院診療を行っております。以下、当科の診療内容の特色についてご紹介申し上げます。

年々増えゆく心不全

心不全は心臓の機能が低下し、息切れやむくみが生じ、進行すると生命を縮める病気です。高血圧や弁膜症、不整脈などが長期間続くと心臓に負担がかかり、心筋梗塞や動脈硬化も心不全を引き起こす要因となります。心不全は進行性の疾患であり、予防には原因疾患の治療と生活習慣の改善が重要です。より高度な心不全治療や心臓移植が必要なほどの重症例については福岡の九州大学病院(本院)に紹介します。当院には特に心不全の原因として多い高血圧や心房細動、睡眠障害(睡眠時無呼吸症候群)の患者さんが多く通院されています。患者さんごとに原因疾患も違えば生活習慣も異なります。患者さんお一人お一人に合わせて多職種で連携して包括的に患者さんの心不全管理や指導を行っております。

抗がん剤治療関連心筋症

当院には胃がんや大腸がん、乳がん、甲状腺がんなど多くのがん患者さんが通院、入院治療を受けています。抗がん剤の中には副作用として心臓に影響するものがあり、気づかぬうちに心機能が低下して心不全を発症される患者さんがいます。近年、このような抗がん剤の治療により心機能障害をきたす「抗がん剤治療関連心筋症」の存在が注目されており、その早期発見と治療(抗がん剤の変更・中止、心不全薬の開始など)に努めており、より安全にがん治療が受けられるように各診療科と協力して診療にあたっています。



心不全の治療と予防

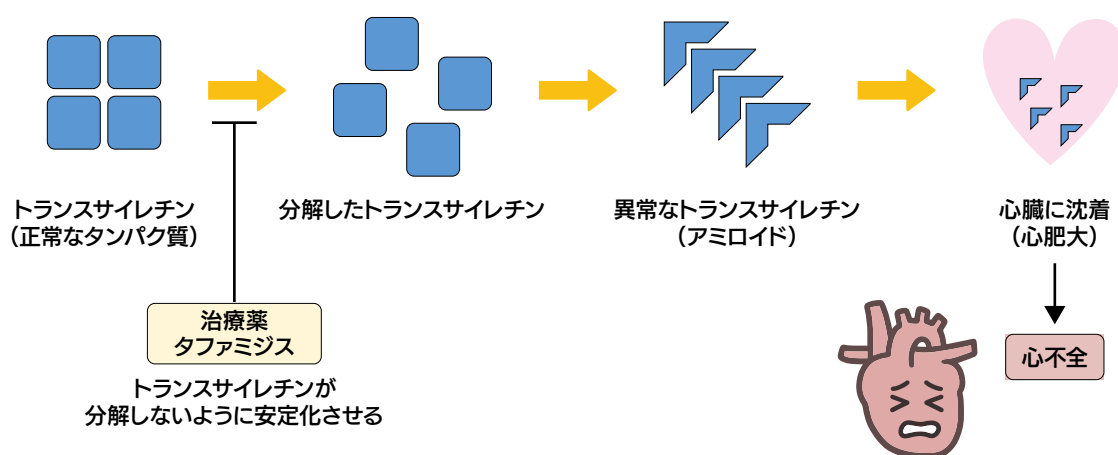
	治 療	予 防
薬物療法	ACE阻害薬、β遮断薬、アルドステロン拮抗薬、SGLT2阻害薬等	高血圧、糖尿病、脂質異常症の管理
生活習慣	塩分制限、過度な運動、体重管理、禁煙、アルコールの適量摂取	バランスの摂れた食事、定期的な運動、体重管理、禁煙、適度な飲酒
医療介入	機械的補助療法(LVAD等)、心臓移植手術治療	定期的な健康診断、高血圧や糖尿病の早期発見と治療
ストレス管理		ストレスの軽減、十分な睡眠

高齢者に多い心アミロイドーシス

心アミロイドーシスは最近、心不全の原因として注目されています。これまで治療法がありませんでしたが、2019年にトランスサイレチン型アミロイドーシスの治療薬(タファミジス)が承認されました。タファミジスは、アミロイドと呼ばれる異常なタ

ンパク質の組織沈着を抑制することで、病気の進行を遅らせることが期待されています。当院では心アミロイドーシスが疑われる患者さんに心筋生検を行い、迅速に診断ができるように体制を整えています。早期に治療を開始できるように他の医療機関とも連携して診療を行っています。

トランスサイレチン型心アミロイドーシスの病態と治療



微力ながら地域の心不全診療に貢献できるよう努めております。皆さまから益々信頼していただけるよう、これからも精進してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

テーマ

九州大学がお届けする最先端の診断と治療

① 大腸がんの診断と治療最新の話と当院での取り組み

② 心不全の予防と治療

③ 足の痛みの診断と治療

～腰部脊柱管狭窄症を中心に～

九州大学病院別府病院(以下「九大別府病院」という。)は、九州大学病院の分院として大分県別府市に病床数120床を有し、内科(リウマチ・感染症内科、循環器内科、腫瘍内科、消化器内科)、外科、婦人科、整形外科、放射線科(画像診断、放射線治療)、麻酔科及びリハビリテーション科の7科で診療しております。

九大別府病院では、診療内容を広く市民に公開し、もって九大別府病院に対する理解と信頼を得るため、令和6年12月8日(日)に亀の井ホテル別府にて令和6年度第3回市民公開講座を開催いたしました。

今回の市民公開講座のテーマは「九州大学がお届けする最先端の診断と治療」と題し、座長として、九大別府病院病院長・外科診療科長の三森 功士^{みもり こうし}教授が務め、3つのテーマで開催されました。194名もの多数の市民の皆さまに参加いただき、非常に高い関心をもっていただけたものとなりました。

まず、最初の講演テーマは、「大腸がんの診断と治療最新の話と当院での取り組み」と題し、外科の大津 甫助^{おおつ はじめ}教授が講演を行いました。講演では、大腸がんの内容や症状、罹患率の上昇傾向、リスク要因、診断方法及びその治療について説明があり、手術の方法、抗がん剤治療(化学療法)及び免疫療法並びに当院の治療内容についての講演が行われました。

次に、「心不全の予防と治療」と題し、内科の戸伏 倫之^{とふし ともゆき}講師が講演を行いました。講演では、心不全の症状や重症度の分類、患者数の推移、原因と原因ごとの進行の経過等について説明があり、心不全の予防方法、かかりつけ医師への相談及び当院の診療内容について講演が行われました。

最後に「足の痛みの診断と治療～腰部脊柱管狭窄症を中心に～」と題し、整形外科診療科長の播谷 勝三^{はりまや かつみ}教授が講演を行いました。講演では、間欠跛行に係る症状や循環器疾患における間欠跛行の既往歴の状況、腰部脊柱管狭窄症の内容について、腰椎の構造及び腰椎の変性から始まり、足の症状の出現状況、症状の分類などについて説明があり、腰部脊柱管狭窄症の診断及び治療について講演が行われました。

質疑応答では、たくさんの質問が行われ、大いに盛り上がりました。最後に座長の三森別府病院長から、参加者への感謝の挨拶が行われ、盛大に幕を閉じることができました。

九州大学病院別府病院 市民公開講座
九州大学がお届けする最先端の診断と治療



内科



今津 愛介（いまづ のりゆき）

2024年10月より消化器内科に赴任いたしました今津愛介と申します。2014年に九州大学を卒業、初期研修終了後、食道・胃・大腸を中心とした消化管診療を続けて参りました。2020年からは九州大学大学院にて炎症性腸疾患を中心に研究を行い、学位取得を行いました。この度、出身の大分県にある別府病院に勤務できることとなり嬉しく思います。

消化管がんの早期発見・内視鏡治療や、炎症性腸疾患の薬物治療は日々進歩が目覚ましい領域です。これまでの経験を通して、患者さんに寄り添った診察、かつ精度の高い内視鏡診療を通して地域に貢献して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

整形外科



佐々木 良（ささき りょう）

皆様、はじめまして。10月より九州大学病院別府病院の整形外科に着任いたしました医師5年目の佐々木と申します。出身は大阪ですが、大学から初期研修、後期研修と10年間で大分で過ごし、大分県は第二の故郷として深く親しみを感じています。整形外科医として、脊椎の悩みでお困りの方の力になりたいと考えています。別府の皆様の健康を支える一助となれるよう、これまでの経験を活かし、真摯に診療に取り組んで参ります。

3月までと短い間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

九州大学病院別府病院 外来診療案内

2025年2月1日現在

科名	外来診療区分	月	火	水	木	金
内科	リウマチ感染症内科 (新患予約制)	三 苫 弘 喜 土 井 吾 郎	三 苫 弘 喜 土 井 吾 郎	三 苫 弘 喜 押領司 大 助 團 塚 裕 子	病 棟 回 診 日	三 苫 弘 喜 押領司 大 助 團 塚 裕 子
	腫 瘍 内 科 (新患予約制)	是 石 咲 耶	是 石 咲 耶			是 石 咲 耶 小 熊 俊 輝
	循 環 器 内 科 (新患予約制)	甲 木 雅 人	戸 伏 倫 之 甲 木 雅 人	戸 伏 倫 之 甲 木 雅 人	病 棟 回 診 日	甲 木 雅 人
	消 化 器 内 科 (新患予約制)		午後 心血管カテーテル 検査・治療日		午後 心血管カテーテル 検査・治療日	
外科	一 般 管 門	三 森 功 士 米 大 津	三 森 功 士	三 森 功 士 米 大 津	三 森 功 士	三 森 功 士
	肝 ・ 胆 ・ 膵	米 村 祐 輔	手 術 日	米 村 祐 輔	手 術 日	手 術 日 米 村 祐 輔
	乳 腺	三 森 功 士 安 東 由 貴	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 安 東 由 貴	三 森 功 士 手 術 日	三 森 功 士 安 東 由 貴
整形外科	整 形 外 科 (完全予約制)	手 術 日	熊 丸 浩 仁 貴 島 崎 真 賢 吉 東 川 吾 広 伊 中 川 介 良 佐々木	手 術 日	播 廣 谷 勝 三 貴 島 崎 真 賢 吉 東 川 吾 広 伊 中 川 介 良	播 廣 谷 勝 三 熊 丸 浩 仁 中 川 雄 介 良 佐々木
婦 人 科	婦 人 科 腫 瘍 (完全予約制)	手 術 日	園 田 顕 三 島 田 直 未	園 田 顕 三 中 村 恭 子	手 術 日	園 田 顕 三 瓜 生 泰 恵
	女 性 ヘ ル ス ケ ア (完全予約制)		瓜 生 泰 恵	島 田 直 未		中 村 恭 子
放 射 線 科	放 射 線 画 像 診 断	平 川 雅 和	甲 斐 聖 広	平 川 雅 和	平 川 雅 和	平 川 雅 和
	放 射 線 治 療	本 村 有 史	本 村 有 史		本 村 有 史	
共 通	上部消化器内視鏡	米 村 / 津 田	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津	甲 斐 聖 広	米村/津田/今津
	下部消化器内視鏡	米 村 / 甲 斐	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津	米村/津田/今津
	E M R / E S D	甲 斐 聖 広	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津	甲 斐 / 今 津
	E R C P	米 村 祐 輔	———	米 村 祐 輔	———	米 村 祐 輔
	セカンドオピニオン			要 予 約		

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください。

受付時間

初診

8:30~11:00

再来

8:30~12:00 (予約の方は除く)

※但し土日、祝日は休診(急患は除く)

代表電話0977-27-1600

地域医療連携室へ
お電話ください

●整形外科・婦人科… 完全予約制

●内科：リウマチ感染症内科・腫瘍内科・循環器内科・
消化器内科… 新患予約制

●放射線治療… 初診 8:30~11:00

問合せ先
ご案内

地域医療連携室より

◆CT・MR・骨密度・内視鏡検査のご依頼

放射線科受付 0977-27-1722(直通)

- ・検査依頼は、電話にて受け付けております。
依頼検査優先時間帯を設けています。
- ・結果は、CDデータ、報告書とともに、ご依頼いただきました先生方へ迅速にお返事いたします。

◆放射線治療のご依頼

地域医療連携室 0120-272-518(専用)
0977-27-2055

- ・乳癌、食道癌、肺癌、前立腺癌、悪性リンパ腫、癌性疼痛に対する緩和治療、その他の悪性腫瘍についてはご相談ください。
- ・放射線治療の診療は、事前に連絡をいただければ、持ち時間が少なくなるよう配慮させていただきます。

◆その他、外来・入院に関する
お問い合わせ

☎ 0120-272-518(専用) 月~金 8:30~17:00

TEL:0977-27-2055(直通) FAX:0977-27-3008(24時間受信可)

九大別府病院だより Vol.34



九州大学病院別府病院

Kyushu University Beppu Hospital

〒874-0838 別府市大字鶴見字鶴見原4546番地

代表 TEL 0977-27-1600

URL <https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/>